

じどうしつだより No. 72 (2010. 7発行)

読んでみませんか 児童室がえらんだえほん

| 本の情報 | 内容 |
|--|---|
| <p>『エディのやさいばたけ』</p> <p>サラ ガーランドさく まきふみえやく 福音館書店 2010.3</p> <p>1109877776</p> | <p>エディはいえのにわにじぶんのはたけをつくることになった。ママといもうとのリリーといっしょに、ガーデンショップへたねをかいにいき、にわのつちをほりおこしてたねをまいた。いんげん、ひまわり、とうもろこし、かぼちゃ、いろいろなやさいがめを出してそだっていった。巻末には登場した野菜のくわしい育て方ものってるよ。</p> |
| <p>『変わり者ピッポ』</p> <p>トレイシー・E.ファーン文 ポー・エストラダ絵 片岡しのぶ訳 光村教育図書 2010.1</p> <p>1109841165</p> | <p>フィレンツェの大聖堂にドームがいよいよのつけられることになった。そのコンテストに、「変わり者」と呼ばれているピッポもみんなを見返してやろうと参加した。はじめ彼の設計図をむちゃくちゃだと言った人たちも、彼が模型をつくってみせるとそのすばらしさに気づき、もう誰も彼を笑ったりしなかった。「フィレンツェの偉大なる発明の天才」、フィリッポ・ブルネレスキの実話。</p> |
| <p>『クリストファーの しあわせないちにち』</p> <p>バレリー・ゴルバチョフ作 三原泉訳 偕成社 2010.2</p> <p>1109855803</p> | <p>クリストファーは、きょうがっこうでかずのかぞえかたのベンきょうをした。「すごいや。ぼく、もうなんでもかぞえられるんだ!」。がっこうからかえるとさっそく、うちのなかのものをかぞえ、それからのやまへでかけて行って、いろいろなものをかぞえた。クリストファーがそのひさいごにかぞえたものは?</p> |
| <p>『テスの木』</p> <p>ジェス・M.ブローヤー文 ピーター・H.レイノルズ絵 なかがわちひろ訳 主婦の友社 2010.4</p> <p>1109881492</p> | <p>テスは6さいのおんなのこ。テスのいえのにわにある大きな木はテスの大のおきにいり。ところが、あるばんあらしてえだがおれ、いつたおれるかわからないじょうたいに。テスはひっしにはんたいしたが、きけんだからと切りたおされてしまった。かなしくてしかたのないテスは、さいごに何かしてあげたいと木のおそうしきをすることにした。</p> |
| <p>『べべべんべんとう』</p> <p>さいとうしのぶ作・絵 教育画劇 2010.2</p> <p>1109866960</p> | <p>うちのおかあさんは、まいあさ、おべんとうを4つづくる。おとうさんと、おねえちゃんと、おにいちゃんと、おじいちゃんのぶん。ぼくはざんねん、きゅうしよくなんだ。けどぼくも、えんそくとうんどうかいには、おかあさんのつくったおべんとうをもっていくんだ。いろいろなちほうやくにではどんなおべんとうをもっていくのかな?</p> |
| <p>『リスとはるの森』</p> <p>ゼバスティアン・メッセンモーザー作 松永美穂訳 コンセル 2010.3</p> <p>1109873463</p> | <p>あるあさ、リスがねむりから目をさますと、森にはるがやってきた。あたりはきれいな色でいっぱい。みんながうれしそうにかけまわり、ごはんをたべるなか、ハリネズミだけはなににもたべようとしな。池にいったら、あの子がいたんだ。どうやら、ハリネズミはきれいなおんなの子をみつけたようだった。リスは、ハリネズミの恋のお手伝いをするようになったが…。</p> |